

新光電子 株式会社 つくば事業所



代表取締役
岡崎 稔

世界初、音叉式
高精度力センサを開発

茨城県

下妻市高道祖4219-7 1

1963年(昭和38年)設立
Tel 0296-43-2001

<http://www.vibra.co.jp>

世界で初めて、はかり用音叉式高精度力センサを開発。その技術は、世界最大の天体望遠鏡「すばる」を支える。

音叉式センサを搭載した電子天びんの世界唯一のメーカー

研究・医療・化学・工業等の高精度の計量計測を必要とする産業ニーズに応え、楽器の音を調整する際に使用する音叉の原理（振動子に荷重を加えると振動周波数が変化する）を利用して、微細な力や質量を測定する音叉式高精度力センサを開発。新光電子株式会社は、その音叉式センサを搭載した電子天びんや各種はかりの世界唯一のメーカー。「高精度」「耐久性」「省エネルギー」「コストパフォーマンス」で高い評価を得ている。



0.001gから測定可能な汎用電子天びん
HJシリーズ（ひょう量220g～15kg）

その技術が、世界最大の天体望遠鏡「すばる」を支える

地球から128億光年の距離にある最も遠い銀河を発見するなど大きな成果をあげている、ハワイ島の世界最大の光学赤外線望遠鏡「すばる」の反射鏡の表面制御用センサとして新光電子株式会社が開発した音叉式力センサが採用されている。自在に動く直径8.3m、厚さ20cm、重さ20tの主鏡の超精密な鏡面制御のために、261本の精密な音叉式力センサが日夜休まず活動している。新光電子株式会社は、この「音叉式高精度力センサの開発とその応用」で、第1回ものづくり日本大賞優秀賞を受賞。

